

2024年5月16日

住友理工、こまき産業フェスタ 2024 に出展

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、パークアリーナ小牧（愛知県小牧市）で5月25日（土）、26日（日）に開催される「こまき産業フェスタ 2024」に出展します。



過去の当社ブースの様子

当社は1960年に小牧市内に製作所を開設し、1964年には本社を同市に移転して以降、小牧本社・製作所を事業運営の中核拠点とし、地域住民の皆さまにご理解、ご協力いただきながら、事業活動を進めてきました。本イベントは、地域住民の皆さまに同市を拠点とする企業である当社の製品や技術を改めて知っていただくとともに、日頃の感謝を伝える機会として、出展しています。

本展示会の今年のテーマは「小牧の未来をみんなで考え、新たな可能性へのチャレンジ」です。当社では、「誰一人取り残さない防災」への取り組みをテーマとした製品を出展します。

SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」の観点では、当社独自のゴムセンサー「SR（スマートラバー）センサ」を応用した胸骨圧迫 訓練評価システムである「しんのすけくん[®]」を用いた胸骨圧迫を体験いただく場をご用意します。

また、SDGs 目標 11「住み続けられるまちづくりを」の観点では、地震が発生した際、建物の損傷を抑え、家具の転倒や飛散による被害を軽減する木造住宅用 制震システム「TRCダンパー®」をご紹介します。電動模型やゴムボールにより制震システムの効果を実感いただけます。

社会課題の解決に向けて、ソリューションを提供し続ける当社ならではの製品を体感していただける展示を用意しています。皆さまのご来場をお待ちしております。

<展示品紹介>

>> 胸骨圧迫 訓練評価システム「しんのすけくん」

胸骨圧迫（心臓マッサージ）の訓練をサポートする製品で、当社独自開発のゴムセンサー「SR センサ」を応用。心臓マッサージの訓練において重要な要素である圧迫位置、圧迫の深さ、リズムなどを検知し、項目ごとに評価した上で、総合得点を表示するため、改善点が明確となります。当日は、訓練人形を用いて実際に体験いただけます。



>> 木造住宅用 制震システム「TRCダンパー」

小地震から大地震まで、あらゆる地震に制震効果を発揮する「特殊粘弾性ゴム」で地震エネルギーを熱エネルギーへ変換し、地震の揺れを低減します。平成 28 年熊本地震相当波で 10 回揺らしてもほとんど変形せず、「繰り返し地震」でも効果があることを実証しています。



<開催概要>

展示会名	こまき産業フェスタ 2024
会期	5月25日（土）、26日（日）両日とも 10:00~16:00
会場	パークアリーナ小牧（愛知県小牧市間々原新田 737 番地）
ブースエリア	メインアリーナ内 企業出展コーナー ブース番号 23

以上

--- 住友理工について ---

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制震音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>